



## マルチメディア時代を担う「創造の空間」として時代のニーズに対応しながら未来を描く

情報センター「アテネ」は、情報化の時代を担う「創造の空間」として平成10(1998)年7月6日に開館した。その間、図書館との統合やアニメ制作会社「旭プロダクション」の開設、1日映画館の開催など、時代のニーズに柔軟に対応してきた。例えば、旭プロダクションは「白石の妖精びち」の制作や地域情報誌「ふるさとイキイキだより」の発行など、アニメ制作の技術を活かした地域振興策を図っており、アテネの特性とさまざまな業種が融合することで、新たな何かが生まれる可能性も秘めている。

また、アテネではパソコン操作のほか、年賀状作成など季節に応じた講習会も定期的に行っている。無料インターネットコーナーやDVD、ビデオの視聴覚コーナーもあるので、ぜひ活用したい。

※今月のアテネ講習会の日時は19ページに掲載しています。

1\_多様なソフトが入っている「マルチメディアコーナー」(30分100円)(1階) 2\_人気アニメを制作する「旭プロダクション宮城白石スタジオ」(3階) 3\_「無料インターネットコーナー」(1日1回30分)とDVD約300本・ビデオ約400本を閲覧できる「視聴覚コーナー」(2階) 4\_国内外の絵本が約7,000冊以上ある「絵本コーナー」(2階)。月1回(原則第2木曜日、11:00および15:30)開催の「おはなしひろば」では、ボランティアの皆さんが絵本などの読み聞かせをしてくれる

アテネ(ATHENS)の由来は、輝かしい歴史・文化を持つアテネ(ギリシャ)と白石市が同じ北緯38度線上にあることと、Academy(塾)、Technology(科学技術)、Health(健康)・Help(福祉)、Education(教育)、Network(ネットワーク)、System(システム)の意味を込めて名付けられた。



1・2\_読み聞かせボランティアの佐東啓子さん(写真1)と落合弘子さん(写真2)。アテネでの「おはなしひろば」だけでなく、市内保育園や小学校などでの読み聞かせも行っている 3\_書架整理ボランティアの細田玲子さん(手前)と安藤博子さん。「ボランティアをしながらもたくさんの本とふれあうことができるのも、このボランティアの楽しみの一つ」と笑顔で話す 4\_支援ボランティアの前田直次さん(左)と田代方男さん。毎年、「緑のカーテン」や花壇の演出などを手掛けている

本の楽しさを支えるボランティアの力  
それぞれの役割は違っても、その思いは一つ  
一人でも多くの人に「知の宝探し」を楽しんでほしい

### 図書館には市の職員だけでなく、図書館を常に気持ちよく利用できるように、ボランティアの皆さんがさまざまな活動を行っている。「読み聞かせボランティア」の皆さんは、毎月アテネで行う「おはなしひろば」のほか、市内の保育園や小学校などで絵本や紙芝居の読み聞かせを行い、本の魅力を伝えている。

「書架整理ボランティア」の皆さんは、13万冊の中から読みたい本を必要の方に提供できるように、本を整理する活動を行っている。東日本大震災で館内の大半の資料が書架から落下したが、ボランティアの皆さんの協力で県内で最も早く開館することができた。

「緑のカーテン」を整備した。ボランティアの募集は年1回、広報しろいし3月号に掲載

「利用者カードを作ろう」  
図書館やアテネを利用する時は、「利用者カード」をまず作る。白石市および仙南8市町(角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町)に住んでいる方または白石市内に通勤・通学している方ならカードを作ることができる。申請は図書館とアテネのどちらでもでき、運転免許証や保険証などの身分証明書の提示が必要。小学生は学校の名札でも可能だが、3年生以下は保護者の記入が必要となる。カードができたら館内を散策。探している本が見つからない時はレファレンスサービスを利用しよう。カウンターや近くにいる職員に尋ねれば、資料探しが館内にはない時は、県内公立図書館とのネットワークにより取り寄せることも可能だ。また、

### 百周年記念事業を計画

図書館は、平成26(2014)年11月3日に創立百年を迎える。現在、図書館がさらに市民の皆さんに親しまれるよう、記念事業を計画 중이다。その一環として本年11月3日、アテネと第一児童館の3施設合同で「図書館まつり」を開催する(詳細は11ページ)。さまざまな機関とのコラボが、図書館単独では成し得なかった、より「市民のための図書館」になるための新たな可能性を生み出している。

図書館とアテネは、今後も所蔵する資料を活用した企画や行事を通して、読書の楽しさを市民の皆さんに伝えていく。「知の魅力」を伝えるだけでなく「知の発信地」として、「人」を育て、「人」に伝えながら、「未来」へつなぐ情報拠点として、「人」とともに歩み続ける。

入場無料

### 11月3日(祝) 図書館・第一児童館・アテネ 3施設合同まつり

身近で親しみの持てる施設づくりを図るため、3施設合同まつりを開催します。子どもも大人も皆さんが楽しめるコーナーや、本のリサイクル、映画鑑賞など盛りだくさんの内容で皆さんのお越しをお待ちしています。

●日時 11月3日(祝) 9:00～12:00

※図書館・アテネの本の貸出・返却などの通常業務と本のリサイクルコーナーは9:00～17:00まで行います。

●場所 図書館・第一児童館・アテネ

●内容 あそび・ゲーム、綿あめ、絵本の読み聞かせ、本のリサイクル、旭プロダクションスタッフによるアニメ教室など

※13:00～1日映画館『トムとジェリーの大冒険』(予定)を上映します。

入場無料

### 地元作家を知る月間 本年度は江戸時代の俳人 「松窓乙二」

図書館では、毎年11月を「地元作家を知る月間」として、郷土の作家を紹介する取り組みをしています。今年も、文化・文政期の俳人で小林一茶などと同時代に活躍し、奥州俳諧四天王の筆頭に数えられた「松窓乙二(本名:岩間清雄、1756～1823)」にスポットを当て、乙二の家系と生涯・俳諧師・作品・句作の旅などの資料を展示・紹介します。また、長年乙二の研究をしている後藤昭信氏を講師に招き、講演会も行います(入場無料)。

●資料展示期間 11月4日(日)～24日(土)

●資料展示場所 図書館1階ホール

※時間は図書館の開館時間と同じ。

### 「松窓乙二」講演会

●日時 11月24日(土) 14:00～

●場所 図書館2階文化室